

## 「おいえんどびいなす」の航跡

### ー現エーゲアン・パラダイスー

2023.1.6 池田良穂

2023年12月末に乗船した「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」のシンガポール発着ペナン・プーケットクルーズで、元「おりえとびいなす」に出会うことができた。現船名は「エーゲアン・パラダイス」。欧州でクルーズに従事していたのと同じ船名だが、船主およびオペレータは変遷している。

帰国して、同船の海外売却後の航跡をWikipedia等で調査してみた。

同船は、1990年IHIで、日本クルーズ客船向けの「おりえんどびいなす」として建造された。前年に竣工した商船三井客船の「ふじ丸」と共に、日本のクルーズ元年にわく日本のクルーズマーケットを牽引した忘れられない1隻である。

2001年に商船三井客船と折半で日本チャータークルーズが設立され、そこに移管され、2005年には余剰船として海外売却された。

最初の船主はファースト・クルーズ・ライン。「ファースト・ワン」と改名されて、ギリシアで改造工事が施され、ドイツのドルフィン・クロイツファールテン社にチャーターされて、「デルフィン・ボイジャー」として、2007年から2010年までドイツマーケットで活躍した。

2011年には中国のハイナン・クルーズに移籍して、「ハイナン・エクスプレス」と改名し、さらに「ハッピー・デルフィン」と改

名したが、ギリシアのピレウスで係船状態になった。2012年にはトルコの旅行会社にチャーターされて現船名に改名の上、イズミール発着のショートクルーズに従事したこともあるようだ。

2015年にはシンガポールのキングストン・マリタイムに売却され、改装されてカジノ客船としてインドネシアのバタム島基点で運航された。

その後、マレーシアのペナン島発着のクルーズを行うようになったものとみられる。ペナン島のクルーズターミナルで得られた情報では、朝の11時出港の昼便と、夜10時出港の夜便の2回運航されているようだ。

**SS Group Cruise Service Agency**  
Chris - 012-4203771  
Resv - 019-2203818

只有18岁及以上的完全接种疫苗的旅客才有资格登机  
Only fully vaccinated traveller aged 18 years old and above is eligible to board.

最少提前1-3天预定  
预订更多详情, 请联系  
Resv-019-2203818 / Chris - 012-4203771  
\*Advance booking within 1 - 3 days\*  
For more information, please contact  
Resv-019-2203818 / Chris - 012-4203771

**BKC GROUP THAI**  
賭船郵輪  
AMY  
012-483 9903  
019-4439903  
CHEW 013-820 6302 (热线Hotline)

ペナン島のジョージタウンで配布されていた名刺大の広告。



ペナン港のクルーズターミナル内にあった受付スタンド。取扱旅行者別に同様のスタンドが5つほど並んでいた。

### エーゲアン・パラダイス



### おいえんとびいななす時代の姿



艤装中の姿 西口正人



1990.7 神戸港 西口正人



東京港 小島大



東京港 小島大



2005 売却後、相生港にて。池田良穂